

平成24年行政事業レビューシート

(環境省)

<b>事業名</b>		熱帯林等森林保全対策調査経費等		担当部局庁	自然環境局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成19年度		担当課室	自然環境計画課		課長 塚本 瑞天	
会計区分		一般会計		施策名	5-2 自然環境の保全・再生			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等	生物多様性国家戦略2010(平成22年3月16日閣議決定) 長期戦略指針「イノベーション25」(平成19年6月1日閣議決定) 生物多様性条約「新戦略計画愛知目標」 国連森林フォーラム「森林に関する4つの世界的目標」 砂漠化対処条約「条約実施を強化するための十年戦略計画と枠組」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		世界の森林の保全及び持続可能な経営の推進方策の検討及び砂漠化対処手法の検討調査等を実施し、生物多様性条約の愛知目標、国連森林フォーラムや砂漠化対処条約等の国際的取組の進展に積極的に貢献することで、世界の森林地域及び乾燥地域における生物多様性の保全及び持続可能な利用等に寄与する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)		①世界の森林保全活動を推進する上で重要課題の1つとしてあげられる森林の持続可能な利用と生物多様性の保全を図るためのモデル・ガイドライン等の検討を行う。 ②砂漠化・生物多様性劣化等の影響を受けるモンゴル国において、持続可能な牧草地管理のための住民参加による計画立案・管理モデルの検討を行う。						
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算の状況	当初予算	42	40	26	21	19
			補正予算	0	0	0	0	
			繰越し等	0	0	0	0	
			計	42	40	26	21	19
		執行額	39	40	25			
執行率(%)	93	100	96					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
		本事業は、我が国の官民併せた世界の森林の持続可能な経営及び保全への取組の推進、砂漠化対処条約、生物多様性条約への貢献を目的とする事業であることから、定量的な成果目標を示すことが困難。		成果実績	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
		本事業は住民参加型の計画立案・管理モデル及び技術普及方策の検討を行う調査事業であるため、定量的な活動指標を示すことは困難。		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—
単位当たりコスト		— (円/ )		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	熱帯林等森林保全対策調査経費							
	自然環境保全調査等委託費		9	8				
	砂漠化防止対策調査経費							
	環境保全調査費		12	11				
計		21	19					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は生物多様性条約、国連森林フォーラム、砂漠化対処条約への貢献のために、森林や牧草地の持続可能な利用に向けた検討等を行うものであり、国際的な貢献として、地方自治体等ではなく、国が率先して行うものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定にあたっては、契約方式に総合評価落札方式を導入するなど、その透明性・公平性・競争性の確保は図られている。 なお、24年度要求において、事業内容の見直しにより、事業規模の縮減・予算額の節減を図ったところであるが、事業の実施にあたっては、過年度事業の成果等の活用により、効果的な事業実施に努めるものとする。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、森林や牧草地の持続可能な利用手法について検討を行い、実際の現地プロジェクトや事業活動等における活用を図ることにより、効果的な成果を目指すものである。 なお、23年度事業までに得られた情報や方法等の知見を活かし、効果的、効率的な事業を実施する。例えば、モンゴルにおける牧草地管理のための計画立案・管理モデルの検討においては、23年度事業において調査を行った遊牧民の牧草地分類の活用や現地政府との連携等により、効果的、効率的に事業を行う予定である。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	支出先の選定にあたっては、契約方式に総合評価落札方式を導入するなど、その透明性・公平性・競争性を確保するとともに、23年度事業までに得られた情報や方法等の知見を活かし、効果的、効率的な事業を実施する。例えば、モンゴルにおける牧草地管理のための計画立案・管理モデルの検討においては、23年度事業において調査を行った遊牧民の牧草地分類の活用や現地政府との連携等により、効果的、効率的に事業を行う予定である。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	人件費、調査旅費等を見直し、事業を効率的に実施することにより、予算額を節減すべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	人件費及び旅費を見直し、事業の効率的な実施に努めることにより、概算要求額を減額。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	27	平成23年行政事業レビュー	139

※平成23年度実績を記入

環境省  
25百万円

「熱帯林等森林保全対策調査経費」

【内容】

資金のある企業と知見等を有するNGOとの連携を促進し、世界の森林保全活動の効用を極大化する。

「砂漠化防止対策調査経費」

【内容】

砂漠化・生物多様性劣化等の影響を受けるモンゴル国において、持続可能な牧草地管理のための住民参加による計画立案・管理モデルの検討を行う。また、砂漠化対処条約への貢献を目的に、アフリカにおいて伝統的知識及び在来技術を用いた砂漠化対処技術の普及方策等の検討を行う。

【総合評価入札・委託】

A. (財)地球・人間環境フォーラム  
10百万円

森林保全分野のパートナーシップ構築のあり方調査

【業務内容】

- ①企業とNGOの森林保全等の活動及び連携の事例調査
- ②国際機関と企業の連携の事例調査
- ③主な熱帯諸国等の森林の現況等情報の収集
- ④情報プラットフォームの更新及び同サイトの広報

【総合評価入札・請負】

B. (財)地球・人間環境フォーラム  
6百万円

モンゴルにおける砂漠化対処の推進に向けた検討業務

【業務内容】

- ①モンゴルにおける砂漠化対処・生物多様性保全に関する制度・政策に関する情報収集
- ②遊牧民の牧草地利用に関する現地調査
- ③中央政府、地方政府等の関与の強化のための会合の開催
- ④砂漠化対処条約締約国会議でのサイドイベントの開催及び専門家の派遣

【企画競争・委託】

C. (財)地球・人間環境フォーラム  
8百万円

砂漠化対処技術の普及方策等検討

【業務内容】

- ①事業地域の基礎的情報及び社会的背景を把握するための情報収集
- ②伝統的知識・在来技術を活用した砂漠化対処技術の移転及び伝播・普及パイロット事業の実施・評価

【少額随意契約】

D. (財)環境情報普及センター  
ほか2社  
0.7百万円

砂漠化対処等情報管理委託業務【業務内容】

既存HPの更新及び技術的修正

ほか

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.(財)地球・人間環境フォーラム			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	情報収集・調査・取りまとめ等	6.0			
雑役務費	情報プラットフォームの更新、リーフレットデザイン・印刷	2.1			
賃金	調査補助	0.2			
その他	一般管理費・消費税	1.6			
計		10	計		0.0
B.(財)地球・人間環境フォーラム			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	情報収集・調査・取りまとめ等	2.2			
旅費	海外旅費・国内旅費(検討委員会)	1.9			
諸謝金	専門家謝金、通訳謝金	0.7			
借料	事業地で使用する車両借り上げ費	0.3			
会議費	サイドイベント関連支出	0.1			
その他	一般管理費・消費税	1.1			
計		6	計		0
C.(財)地球・人間環境フォーラム			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	情報収集・事業実施・取りまとめ等	3.7			
旅費	海外旅費・国内ヒアリング旅費	1.4			
賃金	パイロット事業実施のための現地労働者の雇用	0.6			
消耗品費	事業地で使用する機材購入費及び燃料費	0.6			
借損費	事業地で使用する車両借り上げ費	0.6			
その他	諸謝金及報告書印刷製本	0.1			
その他	一般管理費・消費税	1.4			
計		8	計		0
D.(財)環境情報普及センター			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	既存HPの更新及び技術的修正	0.3			
計		0.3	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)地球・人間環境 フォーラム	①企業とNGOの森林保全等の活動及び連携の事例調査 ②国際機関と企業の連携の事例調査 ③主な熱帯諸国等の森林の現況等情報の収集 ④情報プラットフォームの更新及び同サイトの広報	10	1	95.0

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)地球・人間環境 フォーラム	①モンゴルにおける砂漠化対処・生物多様性保全に関する制度・政策に関する情報収集 ②遊牧民の牧草地利用に関する現地調査 ③中央政府、地方政府等の関与の強化のための会合の開催 ④砂漠化対処条約締約国会議でのサイドイベントの開催及び専門家の派遣	6	1	97.7

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)地球・人間環境 フォーラム	①事業地域の基礎的情報及び社会的背景を把握するための情報収集 ②伝統的知識・在来技術を活用した砂漠化対処技術の移転及び伝播・普及パイロット事業の実施・評価	8	-	93.4

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)環境情報普及セン ター	既存HPの更新及び技術的修正	0.3	少額随契	—
2	(株)三州社	森林保全に関する広報用パンフレット等印刷業務	0.3	少額随契	—
3	(株)五月商会	砂漠化対処事業に関する広報用パンフレット印刷業務	0.1	少額随契	—